

2011年5月16日

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-9 C棟2F
サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社
Tel: 0120-753-670

お客様各位

サーモフィッシャーサイエンティフィックとダイオネクスの経営統合のお知らせ

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また日頃のご愛顧に心より御礼申し上げます。

この度、2011年5月16日より、Dionex Corporation (以下ダイオネクス)が Thermo Fisher Scientific (以下サーモフィッシャー)の子会社となり、サーモフィッシャーの一部門として活動する運びとなりましたことを謹んでお知らせ申し上げます。ダイオネクスのイオン・液体クロマトグラフ、自動試料処理溶液装置、クロマトグラフィーデータ処理システム、カラム、消耗品、アクセサリ、サービスなどが加わることで、サーモフィッシャーの製品群は深みと幅を増し、格段に充実したものとなります。また、ダイオネクスの優秀な人材の加入によって専門知識の幅が広がり、より多くのお客様のニーズにお応えできるようになります。この統合は、私たちのサイエンスへの貢献を大きく推し進める点で非常に大きな意義があり、今後さらに幅広い分野で、業界でもっとも広範な製品とサービスの提供が可能になりました。

私たちは両社のもつ優れた技術、専門知識、人材を一つにすることで、お客様にかつてない、より新たな利益をもたらすことを期待しております。ダイオネクスは、分離技術分野における先駆者として知られています。クロマトグラフィーへの比類なき情熱は、最高水準のイオンクロマトグラフィーソリューションや液体クロマトグラフ、自動試料処理技術における飛躍的進歩をもたらしました。このクロマトグラフィーにおけるダイオネクスのリーダーシップに、質量分析に代表されるサーモフィッシャーのリーダーシップが結び付くことで、強力でシンプルなワークフローソリューションが実現可能になります。

今後、お客様に新たな製品とサービスをご紹介していく一方で、既存製品の販売とサービスも継続してまいります。ダイオネクスのユーザーの皆様には、今後もこれまでと同様の高水準のサービスとサポートをご提供いたします。また、ダイオネクス製品の製造とサポートは、世界各地の既存施設で引き続き行われ、サーモフィッシャーの一部門となった今でも、主要窓口はこれまでと変わりなく継続されます。

詳細情報につきましては、www.thermofisher.co.jp をご参照ください。また、その他ご質問につきましては、営業担当者までお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

敬具



Kevin Chance ケビン・チャンス
President, Scientific Instruments
Thermo Fisher Scientific